

【先生のオススメ本】



9年副担任 斎藤 巧 先生(理科)

小貫 篤 著

『名馬を読む』

どうしても「競馬」と聞くと、「お金」のイメージが先行してしまい、幼少期から競走馬が好きな私もそうした面があることを全否定することは難しいと感じています。ただ、私個人的にはその面は「競馬」というものを構成している要素としては、数%にも満たないと思います。

米国的小説家ヘミングウェイが「競馬は人生の縮図だ。これほど内容の詰まった小説はほかにない。」というほど競走馬の生涯には人と同じように物語があります。

この本にはそうした内容を時代背景とともに記されています。そしてこの本でもしかすると「物事に対して違う見方や捉えができるようになるきっかけ」になるかもしれません。



六中 図書だより

土浦市立土浦第六中学校

令和4年12月 発行 第7号

<冬休み特別貸出のおしらせ>

12月は、冬休み、クリスマスなど楽しみが待っていますね。

11月中は休館日が多く、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。

冬休みに向け、特別貸出を行います。

貸出期間：12月12日(月)～21日(水)の8日間

貸出期間中の借り換えできます。

貸出冊数：一人7冊

返却期間：2023年1月10日(火)～13(金)の4日間

通常貸出冊数は、一人4冊 期間は、2週間です。

開館時間は、昼休み～完全下校15分前までです。

返却は、六中図書館に直接持参するか、返却ポスト
すみやかにお返しください。



8年副担任 鍋倉 知子 先生(社会)

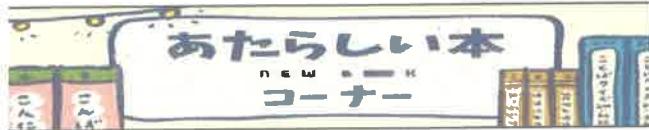
☆ 次回先生のオススメ本は、平先生です。☆

『親の期待に応えなくていい』鴻上 尚史 著

ちょっとドキッとするタイトルですね。「親の期待」だけでなく「友達の」や「先生の」といろいろ置き換えることができそうです。相手を大切に思うほど、「期待に応えたい」という気持ちは大きくなるもの。でも、相手を喜ばせたい気持ちと、自分自身の「こうありたい・こうしたい」という思いがぶつかり合うとき、どっちを選ぶ？ がっかりさせたくない。でも、どうしても期待に応えられないしたら…どう伝える？？

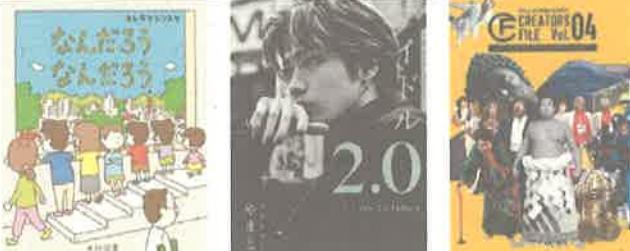
六中 らいぶらりい ナビ 2022 12月

六中図書館の机の上に、表紙を上にして拡げて置いてあります。見つけてくださいね！



一部しか載せられないで、直接
六中図書館へ見に来てください！

- 嫌いな教科を好きになる方法、教えてください！
- 生き抜くためのごはんの作り方
- 5分後に意外な結末ex シリーズ
- 一生に一度の「好き」を、全部きみに。
- またね。もう会えなくても君との恋を忘れない
- すべての恋が終わるとしても 140字の恋の話
- 小説版 この世界のたのしみかた
- 靈媒探偵 城塚翡翠 シリーズ
- アイドル2・0
- サイコーの通知表
- 家ネコと野生ネコの図鑑
- 目でみる 日本史
- 目でみることば シリーズ
- クリエーターズ ファイル
- 東大生が日本を100人の島に例えたら経済がわかつた！
- ヨチヨチ父 とまどう日々
- なんだろう なんだろう



2022年 アニメ・映画 の原作

- ラブオールプレー
- 陰の実力者になりたくて
- 乙女ゲー世界はモブに厳しい世界です
- はたらく魔王さま!!
- ようこそ実力至上主義の教室へ
- 乙女どもよ。告白予行練習シリーズ
- はたらく魔王さま!!
- 小説 ブルーピリオド 1・2
- SPY×FAMILY
- ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか
- 無職転生 異世界いったら本気だす
- 86 エイティシックス
- 月の満ち欠け
- 小説 ×××HOLiC映画ノベライズ
- 不思議駄菓子屋 錢天堂
- 百花
- 線は、僕を描く
- すずめの戸締まり
- わたしを変えた夏
- さかなのこ
- 20才のソウル
- 君を愛したひとりの僕へ
- 僕が愛したすべての君へ
- ソードアートオンライン プログレッシブ
- 沈黙のパレード

2022年 ノンフィクション 推し！3作品



「目の見えない人がやらないことをしてみよう！」
好奇心旺盛な白鳥さんが、美術館に行くことに挑戦！
美術館で出会った人々とのやり取りを通じて、白鳥さんがアートを丸ごと楽しむ様子が描かれています。
アートは自由に感じること！



水産を学ぶ福井県の高校生と先生の何気ないつぶやき「おれらの作った缶づめで、宇宙食てくれる？」から始まったプロジェクト。調べることから始まり、トライ＆エラーの連続。
先輩から後輩へ、4世代に脈々と連なる探究学習がついに!!



小さい頃から生き物が大好だった著者が、学校の先生やさまざまな人と出会うことで「思ってもいなかった」進路を見つけ、研究者になっていく話。
将来に悩める思春期のみなさんや、お家の方にも読んで欲しい一冊。
「事実は小説より奇なり」